

中央会 おかやま

連 挑 感 ~連携・挑戦で感動の先駆者たれ~

組合活性化情報

岡山県中央会 web site <https://www.okachu.or.jp>
E-mail chuokai@okachu.or.jp

2024 3

March Vol.749

INDEX

Leader's 「i」株式会社岡山エコール……2~3p

がんばる組合の紹介……4~5p

中央会の取組紹介ほか……6~11p

情報連絡員レポート……12~14p

インフォメーション……15p



人との繋がりを大事にし、
覚悟を持って岡山県全体のDX推進を
サポートしていきます



代表取締役社長
西 康宏氏

室長
西 宏一朗氏

人との繋がりを大事にし、覚悟を持って岡山県全体のDX推進をサポートしていきます

■会社の概要と経営者として大切にしていることについて教えてください

当社は、エコー流通グループと私が代表取締役を務める(株)西文明堂との合併会社として2002年に設立しました。当社はエコー流通グループ各社の中で最西端の会社であり、岡山県を中心に文具・オフィス用品の販売を担ってきました。2023年よりICTビジネスソリューション室を立ち上げ、SaaS (Software as a Service) 商材の販売・提案も強化しています。

経営者として、人との繋がりをとても大切にしています。お客様が大切なのは当たり前なのですが、先代の父から仕入れ先の皆様との人間関係を大切にしないと育って育って育って育って地域のお客様のビジネスをサポートしていければと考えています。

■今後の方針について教えてください

これまでは、文具や事務用品の販売という人の生活に直接関与する事業を行ってきましたが、今後は岡山県内全体のDX推進をサポートできるような会社にしていきたいと考えています。岡山県は岡山大学を中心にSDGsを早くから推進していたこともありSDGs先進県とも言われています。私たちもDXの分野において、地方圏では岡山県はDX先進県であると言っていただけるよう、産学官金と連携し、中小企業の皆様をサポートしていきたいと考えております。岡山県内には約8万社の企業がありますが、

そのうち約1割しかDXが進んでおりません。岡山県内中小企業のDXの底上げを実現するという覚悟を持って事業に取り組んで参ります。

■後継者(室長)へのメッセージ

息子(室長)は当初から会社を継ぐ意思を示してくれていましたが、その中でも自分が会社に入社したときに、新たな力となるにはどのようにすればよいか自分なりに考えて、ソリューション系の会社で修業してきたのだろうと思います。息子が当社へ帰ってきたのがきっかけで、当社のソリューション事業が力をつけてきたのは確かです。室長がDXについて考え、私が岡山で繋いできた人脈をフル活用し、県内中小企業のDX推進と一緒にサポートしていければと思います。

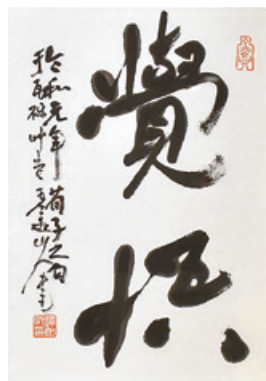
■組合での役割について教えてください

現在、問屋町は岡山県中央会の支援事業なども活用し、再開発を始めようとしております。お客様のさらなる集客が見込まれ、来られたお客様に、「小さいながらもきらりと光る企業が多いですね」と言ってもらえるように組合としても組合員企業のDX推進などのお手伝いをできたらと思っております。

また、街全体が人々の憩いの場になるよう、将来的には毎週日曜日は歩行者天国にするなど、特別イベントをやっているなくても人々がゆったり過ごせるような街づくりを組合一丸となって取り組んで参ります。



SaaSショールーム



書：澤田虚遊



株式会社岡山エコー
ICTビジネスソリューション室 室長 西 宏一朗氏

アナログとデジタルを融合し、皆様のDX推進をサポートしていきます

■会社での役割と最近力を入れている取組について教えてください

当社でICTビジネスを担当しています。普段の業務では、IT商材の仕入れ先との調整、取扱うIT商材の内容や特徴、ルールの把握。また、それをお客様に分かりやすく説明するための資料作成などを行っています。

当社はDXの推進に力を入れており、1月31日に協岡山県卸センター事務局棟へOkayama SaaS/DX Ctr. (以下DXセンター)をSBC&S(株)などと共同で設立しました。(関連記事^{1,4})DXセンターの名前にも入っていますが、SaaSを中心に岡山県内の中小企業のDXを支援したいという想いが込められています。

■Okayama SaaS/DX Ctr.について教えてください

DXセンターには、「SaaSショールーム」という中小企業の経営者やIT担当者が、複数のSaaS製品を実際に触って検討できる常設のショールームを備え、SaaS製品導入に関する個別相談会やセミナーをメーカー9社協力の下、定期的に開催します。DXセンターが想定する利用者として、『そもそもDXが何なのか分からない』あるいは『DXや業務効率化を進めたいが、具体的にどうすればよいのか分からない』といった方なども想定しており、気軽にこの施設に來所していただければと思います。

■SaaSを軸にDXを推進する理由を教えてください

SaaSは「Software as a Service」の略称で、サービス提供事業者(サーバー)側で稼働しているソフトウェアを、インターネットを経由してユーザーが利用できるクラウドサービスです。

中小企業のDXを進めるためにはSaaSを活用することが重要であると考えています。その理由というのが、この

サービスはサブスクリプション(月単位又は年単位で定期的に料金を支払い利用するサービスやコンテンツのこと)形式のため初期費用を抑えることができます。基本的には年間数万円〜数十万円で導入ができ、DX化、業務効率化を進められるというメリットがあります。

また、SaaSの特徴として、インターネットを介して常に最新の機能が利用できます。インボイス制度や電子帳簿保存法の改正など中小企業を取り巻く環境は常に変化しています。SaaSはサービス提供者側がその要件に合わせてサービスを更新するので、ユーザー側で手間なく法改正にも対応し、常に最新の機能が利用できるメリットもあります。

■後継者としての想い

父(社長)は人との繋がりを一番大事にしています。ITに関しては協力企業様と関係性を築けてきたかなと感じていますが、岡山という土地においてはこれから人間関係を築いていかないとけませんので、そこは父の背中を見ながら、徐々に人との繋がりを広げていけたらと考えています。

私の中で、温故知新という言葉が大事にされており、ITをやってきた身であるからこそ、アナログなことを大切にしたいと思います。古きを温めることで、新しいことを知ることがたくさんあります。DX推進といってもアナログをやめて全てデジタル化するわけではありません。アナログの良い所は伸ばし、単純な作業など効率化できる部分はデジタルとうまく融合し、新しい価値を生むことができたと思います。そつやってみずは私の得意分野であるITから会社に貢献し、ゆくゆくは岡山県から日本全国へ中小企業のDX推進をサポートしていけたらと考えています。



IT/DX相談会の様子

企業プロフィール



企業名: 株式会社岡山エコー
設立: 平成14年11月1日
所在地: 岡山県岡山市北区問屋町17番地101
TEL: 086-805-8551
従業員数: 30名
HP: <https://okayama-saasdx-ctr.jp/>
(Okayama SaaS/DX Ctr. ホームページ)
所属: 協同組合岡山県卸センター

協同組合岡山県卸センター 組合の将来ビジョンを検討する委員会を開催



（協）岡山県卸センターは、ここ数年で大きくかたちを変えてきている問屋町について、改めて今後のビジョンを検討する委員会を開催しました。組合では以前から同趣旨の会議を開催しており、この度、岡山県中

央会のサービスマネジメント向上支援事業（岡山県委託事業）を活用し、組合内部だけでなく、外部の専門家4名に様々な意見をいただくかたちでの実施となりました。

事業前段の委員会では、問屋町の現状・課題として「来街者の回遊があまり見られない」、「組合員とテナント事業者の交流が不足している」等が挙げられました。課題の解決及

び問屋町の新たな可能性を見出すことを目的に、11月には問屋町テラス北側のエリアを歩行者天国化し、飲食ブースを設けるイベントを開催しました。イベントの参加者及び出店者にアンケートを取り、地域住民が具体的に求めていることの把握に繋がった他、普段関わることもない事業者どうしの交流の場にもなりました。

イベント実施後の委員会では、「道路を歩行者天国化してのイベント開催は初めての試みであったが、想像以上に良い反響を得ることができた」等の前向きな意見が多く挙げられました。また、アンケートの内容を踏まえた上で現在やるべきこと、取組めそうなこと等、今後の方向性の明確化に繋がりました。組合では、今後も組合に関わる多くの方々

の意見をいただきながら、この度検討した将来ビジョンをより一層ブラッシュアップしていく意向です。

（組織支援課 長木）

Okayama SaaS/DX Ctr. 協同組合岡山県卸センターへ開設

文具・事務用品やソフトウェア等を販売する（協）岡山エコーは、去る1月31日に（協）岡山県卸センター事務局棟に岡山県内の中小企業などのDX推進支援を目的とする『Okayama SaaS/DX Ctr.』をSBC&S（株）などと共同で開設しました。今後、常設の『SaaSショールーム』として運営するほか、SaaS製品導入に関する個別相談会やセミナーなどSaaSメーカー9社協力のもと定期的に開催します。

開所式には関係者35名が出席し、開会にあたり、主催者の西康宏代表取締役社長（協）岡山県卸センター代表理事）から「県内中小企業のDXの底上げを図り、DX先進県を目指す施設にしたい」と挨拶がありました。

また、来賓として招かれた岡山県中央会書田会長は「DXの導入に踏み出せない中小企業が多い中、同社が取組むDXの導入支援、そして導入後の効果検証を含めたフォローアップ支援について伴走型で実行されることに大変力強く感じている」と挨拶。

同日午後からはIT/DXについての個別相談会を行い、「業務効率化をしたいが、何から始めればよいか分からない」、「ツールを導入

しても社内には定着しない」といった疑問や不安を持つ中小企業の経営者やDX推進担当者などを対象に課題の整理から最適なツールの選定・導入などの相談やツールのデモ実演などを行いました。

●Okayama SaaS/DX Ctr. 詳細
<https://okayama-sasdx-ctr.jp/>



（総務企画課 小郷）



県内経済団体、大学、地銀、協賛スポンサーなど出席

協同組合ウイングバレイ 省エネ徹底プロジェクトを実施

自動車部品製造業者など12社で構成する協ウイングバレイの組合員企業5社は、カーボンニュートラル達成に向け、「省エネ徹底プロジェクト」を実施(昨年9月〜今年2月)し、平均5%の消費電力削減に成功しました。

電気使用状況を徹底的に分析し、待機電力やコンプレッサ電力など運用面の改善だけで取組みました。高額な設備改善などに頼らず、省エネのアイデアを出した「知恵の結集」といえます。

「省エネ活動の徹底プロジェクト」は、業界からの要請を背景としたカーボンニュートラルへの取組推進、またエネルギー価格高騰への対応として企画・募集しました。

プロジェクトの目標は、設備改善に偏ることなく、運用改善を全員参加で徹底し、電力使用量を削減することでした。参加5社は対象工場内の設備機器すべての電力使用状況をリストにまとめ、徹底的に分析、設備稼働時の待機電力削減やエアー漏れ防止によるコンプレッサ電力の低減などを図りました。5%の削減は省エネ法の努

力目標1%の5倍に達しています。

各社の工場には膨大な設備機器があり、使用電力の現状分析に関するリスト作成が難航しましたが、参加各社がプロジェクトの社会的意義を理解し、5社の相互研鑽・合同活動が功を奏しました。参加者からは「リスト作成は大変苦労したが、活動を通じて地球環境問題の重要性が理解できた」などの声がありました。

プロジェクトでの具体的なノウハウは(独)中小企業基盤整備機構、岡山県中央会の専門家派遣支援などを活用しました。

(総務企画課 小郷)



工場内での改善指導



プロジェクトの進捗説明

岡山県ものづくり女性中央会会員の 株式会社徳永こいのぼり 岡山働き方改革パイオニア企業を受賞

働き方改革を実践している企業の優れた取組事例を発信し、働き方改革を広く普及促進させることを目的とした、おかやま

働き方改革会議(事務局:岡山労働局)が「岡山働き方改革パイオニア企業」を選定し、去る1月30日に表彰式が行われました。



6回目となる今回は、働き方改革関係法の円滑な施行を促進している県内企業4社のうちの1社として表彰された岡山県ものづくり女性中央会会員の(株)徳永こいのぼりが選ばれました。表彰式につき、表彰企業による事例紹介が行われ、各社独自の取組好事例が発表されました。

徳永こいのぼりの代表取締役、徳永夕子氏は、部署・年齢・役職の垣根を越え、共通の課題を達成する仲間プロジェクトチームを作り、通常業務とは別の課題解決を進めることで、社内での円滑なコミュニケーションを図ることに繋がっていると紹介。この取組は2017年

から始まり、現在まで10以上のプロジェクトが発足されました。

最後に、「今後も目まぐるしく流れる時代に適合するようプロジェクトを通して、「企業の発展」「働きやすい環境」を目指し、会社を進化させていきたい。」と話されました。

徳永こいのぼり その他の主な取組

- ・心身の健康維持のため、残業時間の削減や年次有給休暇の積極取得推奨
- ・多様な人材の正社員雇用と個々の事情に合わせた働く時間の柔軟な設定
- ・毎年の健康診断や、全社員一斉で行う健康体操に県外テレワーク社員も参加
- ・社内新聞を通して他部署や会社への理解を深めることで職場定着に繋がっている

岡山県中央会では、岡山県ものづくり女性中央会の活動である「経営塾」「採用塾」などによる経営力向上を働き方改革に取り入れ、生産性向上・企業発展に繋がるようサポートしてまいります。

(企業人材支援課 市村)

賃上げと価格転嫁、生産性向上等について

賃上げの流れを中小企業に波及させることが大切といわれる中、全国中央会森会長は、政労使が集まる昨年11月の会合で、賃上げには「価格転嫁」や「生産性の向上」などが不可欠だと、政府に伝えました。今回は、中小企業の賃上げ原資を確保すべく、政府が、今年1月の会合等で示した「価格転嫁」対応のほか、「生産性向上」、「その他」の促進策について、抜粋してご紹介いたします。

1 価格転嫁「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」

(1) 指針とその内容

内閣官房と公正取引委員会の連名で11月に策定されました。指針は12項目の行動を発注者・受注者に求めており、指針に沿わない行為により、公正な競争を阻害する恐れがある場合、独占禁止法及び下請代金法で厳正に対処すると明記しています。

例えば、指針の12項目の行動のひとつとして、『発注者に対して、労務費上昇の理由の説明や根拠資料の提出を受注者に求める場合は、公表資料に基づくものとし、受注者が公表資料を用いて提示して希望する価格については、これを合理的な根拠があるものとして尊重すること。』を求めているほか、受注者にも、発注者からの価格提示を待たずに自ら希望額を提示することなどを求めています。

指針 https://www.jftc.go.jp/houdou/pressrelease/2023/nov/231129_roumuhitenka.html



(2) 政府を挙げた周知・フォローアップ

全ての業界団体等(1,873団体)に対して、その所管省庁から指針の周知がされました。所管省庁は、業界団体の取組状況のフォローアップを行い、指針に沿わない行為で公正な競争阻害の事案を把握した場合、公正取引委員会、中小企業庁に報告することになっています。

2 生産性向上「補助金の活用」(各補助金の詳細は二次元コードをご覧ください)

小規模事業者 持続化補助金	小規模事業者等の地道な販路開拓等の取組や業務効率化の取組を支援します	
ものづくり 補助金	中小企業等が取組む革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を支援します	
IT導入 補助金	様々な経営課題を解決するためのITツール導入を支援するための補助金です	
中小企業省力化 投資補助金	中小企業等の売上拡大や生産性向上を後押しするために、人手不足に悩む中小企業等に対して、省力化を支援します	詳細は 近日 公開予定
業務改善 助成金	生産性向上に資する設備投資等を行うとともに、事業場内最低賃金を一定以上引き上げが得た場合、その設備投資などにかかった費用の一部を助成します	

3 その他

賃上げ税制の拡充、非正規雇用労働者の正規化の支援など。

また、1月会合資料掲載分以外の措置として、「年収の壁・支援強化パッケージ」が実施されています。

◎年収の壁・支援強化パッケージ

短時間労働者が、賃金が上昇した場合でも「年収の壁」を意識せず働くことができるよう、支援措置が昨年10月から始まっています。

～「106万円の壁」への対応～

令和5年10月20日から、キャリアアップ助成金(社会保険適用時処遇改善コース)の手続きが開始されました。10月1日以降、事業主が新たに社会保険の適用を行った場合、労働者1人あたり最大50万円が助成されます。

年収の壁・支援強化パッケージ https://www.mhlw.go.jp/stf/taiou_001_00002.html



申請枠再編、ものづくり・商業・サービス 生産性向上促進補助金(18次締切分)

今回の18次締切分から申請枠の大幅な再編等がされましたのでご紹介します。

●公募期間

- 受付開始：令和6年3月11日(月)
- 応募締切：令和6年3月27日(水)17時
- ※事業実施期間は最遅で令和6年12月10日まで

●申請枠・類型

〔省力化(オーダーメイド)枠〕

人手不足の解消に向けて、デジタル技術等を活用した専用設備(オーダーメイド設備)の導入等により、革新的な生産プロセス・サービス提供方法の効率化・高度化を図る取組に必要な設備・システム投資等を支援します。

〈補助率〉1/2(小規模事業者等2/3)

1. 500万円を超える部分は1/3

〈補助金額〉

- ・従業員数5人以下：1,000～750万円
- ・従業員数6～20人：1,000～1,500万円
- ・従業員数21～50人：1,000～3,000万円
- ・従業員数51～99人：1,000～5,000万円
- ・従業員数100人以上：1,000～8,000万円

〔製品・サービス高付加価値化枠〕

〈補助率〉1/2(小規模事業者等、成長分野進出類型2/3)

◆通常類型

革新的な製品・サービス開発の取組に必要な設備・システム投資等を支援します。

〈補助金額〉

- ・従業員数5人以下：1,000～750万円
- ・従業員数6～20人：1,000～1,000万円
- ・従業員数21人以上：1,000～1,250万円

◆成長分野進出類型(DX・GX)

今後成長が見込まれる分野(DX・GX)に資する革新的な製品・サービス開発の取組に必要な設備・システム投資等を支援します。

〈補助金額〉

- ・従業員数5人以下：1,000～1,000万円
- ・従業員数6～20人：1,000～1,500万円
- ・従業員数21人以上：1,000～2,500万円

グローバル枠

海外事業を実施し、国内の生産性を高める取組に必要な設備・システム投資等を支援します。

〈補助率〉1/2(小規模事業者2/3)

〈補助金額〉

- ・100～3000万円

※各枠に大幅賃上げに係る補助上限額引き上げの特例があります

※各枠の詳細はものづくり補助事業公式ホームページ公募要領をご確認ください。
<https://portal.monoduku.jp/hojoho.jp/>

●問い合わせ先

ものづくり補助金事務局
サポートセンター

受付時間：10時～17時(土日祝及び12/29～1/3を除く)

TEL：050・3821・7013



SMTS2024 岡山県ブース出展

去る2月14日から16日の3日間、千葉県の幕張メッセにおいて開催されたスーパーマーケット・トレードショー(SMTS)2024に岡山県ブースとして出展、県内17事業者が商談や商品PRを行いました。

ブースデザインは昨年同様桃色をベースカラーとしており、来場者からは「岡山県ブースへはいつもピンク色を探して来ているよ」と等の声もいただき、当展示会での存在感が増していると実感しました。

コロナ禍で過去には来場者が3日間約40,000人程度まで落ち込みましたが、今回は75,858人の来場者と、ほぼピーク時に戻りつつあります。また、昨年に比べて外国人の来場者が増えており、アジア圏だけでなく欧米圏

のバイヤーとリアル対面で商談された参加者もいました。

参加事業者からは数多くの商談の実施や、目当てのバイヤーへのPRができた等の声が聞かれました。中には「来週の新店オープンでは是非販売したい」と言って展示会初日に商談がまとまり、翌日には発注が入った案件や、3年前から商談していた案件が今回成立した等、喜びの声が挙がっていますので、今後のフォローにより、さらに多くの商談成立が期待されます。

当会は今後も県内外での商談の場を提供することで、県内食品メーカー様の活躍の場が広がるような支援を継続していきたいと考えています。

(イノベーション推進課 林)



特別高圧電力支援金申請 第4期がスタートします

岡山県は、特別高圧で受電する中小企業に対し、3月1日より電力使用量に応じて支援金を交付する「岡山県中小企業特別高圧電力価格高騰対策支援金」第4期をスタートさせます。

岡山県中央会では、第3期に引き続き、岡山県より申請・支援金の支給に関する事務局を預かり、スムーズな支援金の支給に向けて運営を行ってまいります。

〔支援制度の概要（第4期）〕

1. 概要

特別高圧電力で受電している県内の中小企業に対し、令和5年12月分から令和6年2月分まで使用量に応じて、支援金を交付いたします。

2. 支援金の額・対象月

1 kWhあたり1.8円
令和5年12月分から令和6年2月使用分までが対象。

3. 申請期間

令和6年3月1日（金）午前9時～5月31日（金）午後5時メ切。

◎詳細

特別高圧電力価格高騰対策支援金特設サイトをご覧ください。
<https://www.oka-tokkou.jp>

●問い合わせ・申請窓口

中小企業特別高圧電力価格高騰対策支援金事務局（岡山県補助事業）
岡山市北区本町6番117号
第一セントラルビル3号館3F
専用電話：0570・004・888
（平日9時～12時/13時～17時）



岡山県共同店舗協議会 マーケティングについての講習会を開催

岡山県共同店舗協議会は、去る2月13日にサンビーチOKAYAMAにおいてマーケティングの強化を目的とした講習会を開催しました。講師にはアシスト代表の近藤浩幸氏をお招きし、「心の共感マーケティング200円から始める広告宣伝」と題して講演をいただき、マーケティングについての基礎知識や、具体的にどのような内容に一般消費者が関心を持つかについて事例を交えた説明のほか、集客において重要なキャッチコピーを考えるにあたってGoogleの生成AIであるGemini (旧 Bard) 等を効果的に活用する方法の紹介がありました。講演の最後には、SNS広告の出稿方法について画面に投影しながら実際の手順に沿って実演し、SNS広告における注意すべきポイントについての説明がありました。

講習会に参加した会員からは、「非常にわかりやすく説明いただいたのですぐにでもやってみようという意欲が湧いてきた」、「今後の販促に活かせる様々なヒントがあった」等の感想が寄せられました。



（組織支援課 長木）

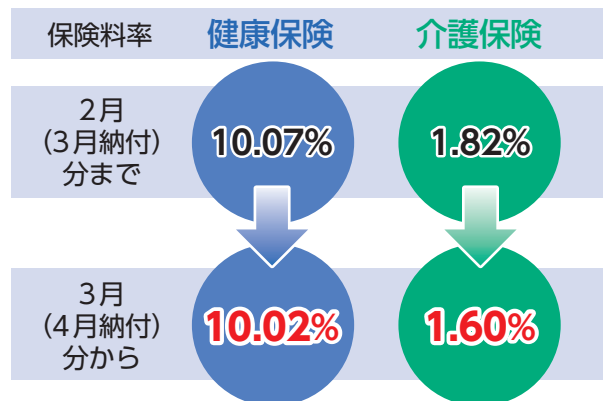
協会けんぽ岡山支部の保険料率が変わります

協会けんぽは、中小企業等で働く従業員とその家族が加入する健康保険です。

令和6年3月分（4月納付分）からの健康保険料率は、10.07%が10.02%に、介護保険料率は、1.82%が1.60%に変更となります。

※任意継続被保険者は令和6年4月分保険料から変更となります。

協会けんぽの保険料率については、毎事業年度において、都道府県ごとに地域の医療費等を反映し算定しています。



問い合わせ先 協会けんぽ岡山支部 ☎086-803-5781

協会けんぽ岡山

組合事務局等向け 「事務効率アップ、ITツール紹介セミナー」 アーカイブ動画限定公開のご案内

2月13日、岡山県中央会では、事務作業効率の向上を趣旨としたITツール紹介セミナーを実施。講師に(株)Orbの代表取締役、河井七美氏を招聘し、ITツールの入門編として、導入ハードルが低く、無料または低価格なものを中心にご紹介をいただきました。

講習会のアーカイブ動画をYouTubeで限定公開をしていますので、興味がいきましたらぜひご覧ください。

<https://youtube.be/inDLCAIQ5dc>



●紹介しているITツールの例

- ・クラウド会計ソフト
- ・電子帳簿保存法に対応するための帳簿保存BOX、請求書等発行ツール
- ・役員会の日程調整等に利用できるWEBサイト
- ・研修会等の参加申込・アンケートに利用できるWEBフォーム
- ・プロジェクト進捗管理・タスク管理ソフト



●セミナー講師

(株)Orb代表取締役
デジタル庁デジタル推進委員
河井七美氏

●その他個別相談について

岡山県中央会では、組合員企業、組合事務局の生産性向上支援を行っています。ITツール導入や5S活動、効率向上の取組の実施について、ぜひ中央会までご相談ください。

(組織支援課 藤田)

組合管理者講習会を開催

岡山県中央会は去る2月21日(水)、サン・ビーチOKAYAMAにおいて、令和5年度管理者講習会を開催しました。昨年に引き続きリアル会場での開催とオンライン会議を組み合わせた形をとり、参加者は約80名(内オンライン参加約50名)となりました。

当日は3部構成で講習会を開催し、第1部では、当会職員から、「組合の決算期における事務手続き」、「決算関係書類の電子データによる提出について」と題し、組合決算期における流れや決算書類の提出方法について説明いたしました。

第2部では、岡山地方法務局登記官から「事業協同組合における登記手続について」と題して講習が行われました。実際に提出された登記申請書添付書類に基づくアドバイスや、組合の定款によって登記までのプロセスにどのような違いが出るかなど個別具体的な説明が行われ、参加者は熱心に耳を傾けました。

第3部では、個別相談会も行われ、参加者は登記官や当会指導員に普段疑問に思っている登記に関する質問や組合運営に関する悩み事などを相談しました。

決算期における事務手続きは年に1度のため、各種書類作成時に疑問点が生じることもあるかと思いますが、手続きについて不明な点がございましたら、いつでも当会へご相談ください。

●組合決算期の事務手続きフロー

当会HPに決算期の事務手続きフロー図を載せております。決算期における各種様式データもダウンロードできますので、ぜひご利用ください。

<https://www.okachu.or.jp/kumiai/>



(組織支援課 島田)



子育てと仕事両立体感@インターンシップ等事業



特設サイト

<https://www.kirari-okayama.jp>

[kirari-okayama.jp](https://www.kirari-okayama.jp)

[/kosodateto_sigotoryouri](https://www.kirari-okayama.jp/kosodateto_sigotoryouri)

[tu_internship/](https://www.kirari-okayama.jp/tu_internship/)



岡山県中央会では、岡山県の委託を受け「子育てと仕事両立体感@インターンシップ等事業」を実施しております。

インターンシップ等の場を活用し、「おかやま子育て応援宣言企業」をはじめ、子育てと仕事の両立を推進している企業や従業員と、学生が交流できる機会を提供することで、若者のライフデザイン構築支援を図り、少子化対策強化につなげることを目的としております。

同事業では、岡山県中央会が運営する企業情報サイト「きらおか」内に特設サイトを構築し、今年度実施したインターンシップなどの実施状況に加え、従業員に対する子育て支援や、働きやすい職場環境を作るための取組など、子育て支援に積極的な企業の情報を掲載し、情報発信を行っております。

また、就活学生に実施したア

ンケートでは、企業の子育て支援や働きやすい職場環境は、90%以上の学生が重要視しており、子育てと仕事の両立を推進する取組が、学生の企業選定において重要な項目となっていると考えられます。

加えて、育休や有給休暇の取得しやすい環境や職場復帰しやすい環境、子育てに必要な待遇なども学生の考える望ましい環境項目の上位にきております。

一方、今回インターンシップを実施した企業からは、「育児休業を取得する職員が増えた。インターン体験に参加してくれたのは、男子学生が多かったが、自社の取組に対し非常に興味をもってもらいありがたかった」、「企業選びで子育て支援の充実を選択肢に持つ学生

が増えおり、子供が産まれた場合の仕事継続や復帰などの不安に対し、会社説明会などで仕事と子育て両立のためのサポート体制やライフデザインの提案などを積極的に発信していきたい」などの感想をいただきました。

岡山県中央会では、育休の推進や子育て応援宣言企業などへの支援活動を一層強化してまいります。

（企業人材支援課 岡崎）



晴れの国おかやま 春の大移住祭開催される

去る2月12日(月)、移住先として岡山に興味を持っている方に対し、晴れの国おかやま春の大移住祭2024 in 大阪が開催されました。

同イベントは、春と夏に大阪会場、秋に東京会場が開催されており、今回は「自分らしい時間を生きる」をメインテーマに、岡山県での生活環境や就職・就農など、移住希望者からの具体的な相談に対して相談員が対応するほか、県内産業や企業紹介、県の支援メニュー等が紹介されております。



岡山県中央会では、運営する企業情報サイト「きらおか」を活用し、県内産業や企業の紹介、県支援メニュー説明などを行ったほか、他コーナーに関連する相談の取り次ぎなどを行いました。

また、別室で行われたセミナーでは、先輩移住者による体験セミナーなどが開催され、来場者も熱心に受講されていきました。

岡山県中央会では、企業情報サイト「きらおか」による情報発信に加え、人材確保・定着に向けた様々な事業を展開しております。人材確保に関する内容など、詳しくは企業人材支援課までお気軽にご相談下さい。

●問い合わせ先

岡山県中央会 企業人材支援課
TEL: (086) 224・2245

日本語作文コンクール発表会2023を開催

岡山県中央会では岡山県外国人技能実習生受入組合協議会との共催により、外国人技能実習生の日本語力向上を目的とした日本語作文コンクール2023を開催しました。

作文コンクールには、岡山県外国人技能実習生受入組合協議会に加盟する監理団体より、4組合37人（ベトナム21人、フィリピン4人、インドネシア2人、ミャンマー8人、インド2人）の応募をいただきました。

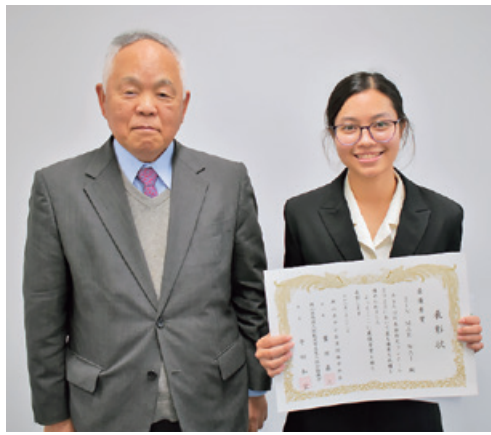
審査の結果、最優秀賞1人、優秀賞4人、参加賞32人が決定しました。

最優秀賞には、岡山県イベント事業協所属、医療法人白栄会原尾島クリニックデイサービスセンター勤務のジンマーウェイさん(24)が選ばれました。

岡山市内で介護技能実習に励むジンマーさんは、ミャンマー国籍で日本に来て半年。適切な漢字と仮名遣いに加え、表現力豊かな日本語で日本に来たときの印象や介護の現場で苦労したことなど自身の体験を書かれました。

去る2月22日に表彰式を行い、岡

山県中央会の晝田会長より表彰状と賞金が授与されました。



最優秀作品 (一部抜粋)

私を受け入れてくれて

ありがとうー岡山

ジンマーウェイ

「わあ、なんてきれいな国なのでしょう。」私は空港に着いた瞬間に思わず言葉が出ました。ミャンマーで日本は綺麗で整頓されている国だと聞いていましたが、本当にその通りでした。清潔感があり、道路もきれいに保たれていて、日本の方に敬意

を表します。

日本人は周りに迷惑をかけるのが嫌なのだと言ったことを知りました。それから、日本の方は空港でも車でも私を助けてくれました。日本人は親切な人が多いと感じました。

暖かい日差しと紅葉した木々と岡山城の景色は息を飲むほど美しかったです。

今、私は岡山で介護の仕事をしています。お年寄りを部屋に迎えに行く時に、どのようにすれば出かけたくなるような話しかけ方をしたらいいのかかわからず、今の私の課題です。

日本は寒いけれど、学ぶこと、真似したいことがたくさんあります。母国に帰りたいとさびしくなった時でも、このように美しく、規律があつて、安全な国で生活できることに感謝して、これからも岡山で頑張りたいと思います。

.....

紙面の都合で最優秀賞の要約のみの作品紹介となりましたが、岡山県

中央会のホームページにて、最優秀賞、優秀賞受賞の作品および参加賞を受賞された方のお名前を紹介しております。

URL: <https://www.okachu.or.jp/2024/02/23/sakubun2023/>



この日本語作文コンクールを通じて、日本語能力向上のきっかけになり、技能実習生が日本と母国の架け橋になっていただければと思っております。

日本語作文コンクールは、来年度以降も継続的に実施することとしております。

●問い合わせ先

岡山県中央会 組織支援課
岡山県外国人技能実習生受入組合 協議会

TEL: (086) 224・2245
組織支援課 太田、板谷

情報連絡員レポート

1月分

景況DI値

()内数字は前月の数値です。

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全体	- 6.9 (1.7)	- 2.4 (11.9)	29.3 (34.5)	0.0 (- 1.7)	- 22.4 (- 19.0)	- 8.6 (- 13.8)	- 3.4 (- 3.4)	6.9 (6.9)	- 22.4 (- 19.0)
製造業	- 10.3 (0.0)	0.0 (17.2)	44.8 (51.7)	3.4 (3.4)	- 34.5 (- 24.1)	- 10.3 (- 13.8)	- 3.4 (- 3.4)	0.0 (0.0)	- 24.1 (- 13.8)
非製造業	- 3.4 (3.4)	- 7.7 (0.0)	13.8 (17.2)	- 3.4 (- 6.9)	- 10.3 (- 13.8)	- 6.9 (- 13.8)		13.8 (13.8)	- 20.7 (- 24.1)

(注)DIとは、デフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

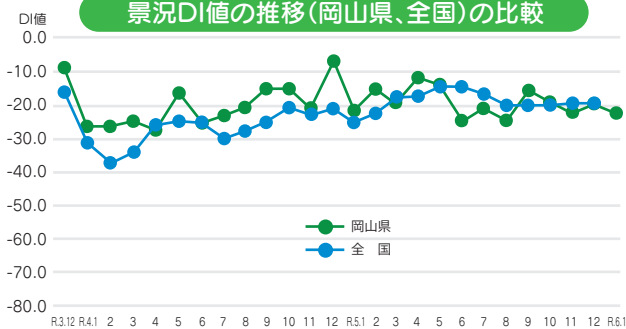
岡山県業界天気図

業種		前年同月比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
食料品	味噌	↑	↑	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	米菓	☁	↑	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	製粉・製麺	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	醤油	☀	☁	☀	☁	☁	☁	☀	☀	☁
	酒造	↑	↑	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
繊維工業	織物業・井原	☁	☀	☀	☁	↑	☁	☁	↑	☁
	織物業・県	☀	☀	☁	☁	☁	☁	↑	↑	☁
	アパレル・県	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	アパレル・津山	☁	☁	☁	↑	☁	☁	☁	↑	☁
木材・木製品	製材・県	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	合板	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
印刷	出版・印刷	☁	☁	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁
	製本	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
化学・ゴム	ゴム	↑	☀	☁	☁	↑	↑	☁	↑	☁
	プラスチック製品	↑	☀	☀	☁	↑	↑	☁	↑	☁
窯業・土石製品	生コンクリート	↑	☁	☀	☁	↑	↑	↑	↑	☁
	石灰	☁	☁	☀	☁	☁	☁	↑	☁	☁
	ブロック	☀	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
鉄鋼・金属	鋳物	↑	☀	☀	☁	☁	☁	↑	↑	☁
	鋳物	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	↑	☁
一般機器	機械器具・東岡山	↑	↑	☁	☁	↑	↑	↑	↑	☁
	鉄工・津山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	鉄工・岡山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	工作機械・総社	☁	☁	☁	☁	↑	☁	☁	☀	☁
	工作機械・井笠	☀	☁	☁	☁	↑	☁	☀	☀	☁
工作機械・美作	☁	☁	☁	☁	↑	☁	☁	☁	☁	
輸送機器	造船関連	☀	☀	☁	☁	☀	☀	☀	☀	☁
	自動車	☁	☁	☁	☁	☁	☁	↑	↑	☁
その他	量	↑	☁	☁	↑	↑	☁	☁	☁	

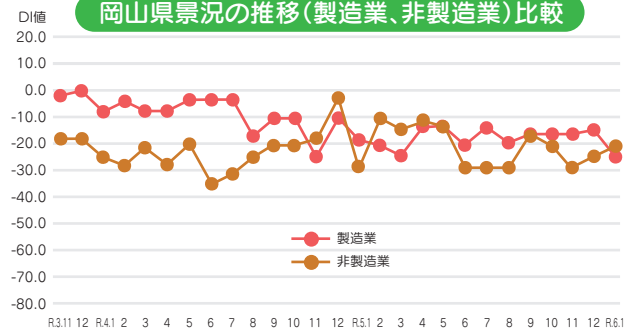
業種		前年同月比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	雇用人員	業界の景況	
卸売業	機械・工具	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☀	☁
	電設資材	↑	☁	☁	☁	☁	☁	☁	↑	☁
	青果	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	木材	☀	↑	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	水産物	☀	☀	☀	☁	☀	↑	☀	☀	☁
小売業	石油	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	共同店舗	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	中古自動車	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	自動二輪	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	☁
家具	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	
商店街	商店街・岡山	☁	☁	☁	☁	☁	↑	☁	↑	☁
	商店街・津山	↑	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	商店街・倉敷	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	☁
サービス業	自動車整備	☁	—	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	医療・柔道整復師	↑	—	☁	☁	↑	☁	↑	↑	☁
	旅館・ホテル	☀	—	↑	☁	☀	☀	☁	☁	☁
	テント	↑	—	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	異業種	☀	—	☀	☁	☀	☀	☀	☀	☁
リサイクル	☁	—	☁	☁	☁	☁	☁	↑	☁	
建設業	住宅リフォーム	↑	—	☀	↑	☁	☁	☁	☀	☁
	看板工事	☁	—	☀	☁	☁	☁	☁	↑	☁
	土木工事	↑	—	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	管工事	☀	—	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	防水工事	☁	—	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
運輸業	バス	☀	—	☁	☁	☁	☁	☁	☀	☁
	タクシー	☀	—	☁	☁	☁	☁	↑	↑	☁
	トラック	↑	—	☁	☁	☁	☁	↑	↑	☁
倉庫業	↑	—	☁	☁	☁	☁	↑	☀	↑	
その他	信用組合	☁	—	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁

業界の景況感(前年同月比) ☀ 4 ☁ 37 ↑ 17 ☀ 増加・上昇・好転 ☁ 変わらず ↓ 減少・下落・悪化

景況DI値の推移(岡山県、全国)の比較



岡山県景況の推移(製造業、非製造業)比較



製造業

2024年1月分のコメント

食料品

- 原材料高騰の状況について、今後の状況が不透明で対応に苦慮している。 《味噌》
- 年始は20日ごろまで物が動かず。年末年始の消費疲れか。月末になると急に動きが活発になり生産計画が立てにくい。流通大手の動きに注目し対応していく。 《米菓》
- 令和6年1月1日の夕暮れ時におきた北陸地方の震災、2日の羽田空港の航空機の大規模事故。新年早々、このような事が起こるのかと思わざるを得ないことが立て続けに起こった。特に北陸の震災においては、いまだに復興の道のりは遠い。我々の岡山にしても気候変動がもたらす大雨による災害が、毎年のように起きていて恐怖を感じる。また、南海トラフ地震も常に叫ばれていて防災に関する正しい知識と手だてを覚えておかなければならない。我々企業はいつ、なん時、どのようなことが起ころうとも社員やその家族の命と生活、また、地域社会、お客様への安心と安全を守り通さなければならない。醤油業界には、濱口梧陵翁という地域の防災と医療に全てを捧げた醤油商人がいる。忘れてはならない。1月の業況においては、昨年度より僅かだが平調に推移している。 《醤油》
- 業界全体としては、厳しい状況にある。 《酒類》

繊維工業

- 物価高による消費マインドの冷え込みやデニムを主として生産しているため温暖化により高温の日が長いことは素材として着用される日数が年々短縮されており先行きが厳しい。 《織物業・井原》

木材・木製品

- あらゆる住宅関連商品の値上げの中で、新設住宅着工戸数は減少傾向にある。 《製材・県》

化学・ゴム

- 一部の取引先からの減産を受け、売上・利益減少。2月も取引先の減産は続く見込み。 《ゴム》

窯業・土石製品

- 対前年売上高は多少増加しているが、業況は大きく変わらない。 《ブロック》

一般機器

- 需要の低迷・先細りの懸念がある。人手不足の上、例年に比べ新卒者の確保が困難となっている。 《鉄工・岡山》
- 業況に大きい変化はなく、前年並みの推移。先日、次年度の電気料金の契約更改を行い、今年度と同様の契約となったが、電力会社の置かれた状況等から止むなしと判断した。ただし、政府の特別措置である「電力・ガス価格激変緩和措置単価の単価▲1.80円」は少なくとも継続して欲しい。加えて、「再生可能エネルギー促進賦課金」の現行1.40円が値上げの可能性はあるようだが、これも最低現状維持でお願いしたい。細かいようであるが、これだけでも月額30万~50万の収益が変わってくる。 《工作機械・総社》
- 特に大きな変化はなし。今年の見通しも前年通りの予定。 《工作機械・井笠》

輸送機器

- 人手不足が深刻。 《造船関連》

その他

- 例年通り1月は寒く受注は停滞している。 《畳》

非製造業

2024年1月分のコメント

卸売業

- 年末を過ぎ少し落ち着いた状況。その他、借入の返済等による収益悪化は変わらず。 《水産物》

小売業

- コロナ以降一時的に需要が伸びた傾向が縮小し、修理はあるが販売は苦しい。 《自動二輪》
- 昨年同月よりは売り上げが伸びたが、これは、加盟店での店内イベントが功を奏したもので、全店舗の日頃の売り上げは芳しくなく、来店客数の回復がみられないままの状況が続いている。 《家具》

商店街

- 先月同様、一般物販は厳しい状況に変わりはないが、岡山芸術創造劇場ハレノワの影響もあってか飲食店等で売上が上向いてるとの明るい情報もある。 《商店街・岡山》
- この所ずっと変わらず、観光客はたくさん歩いているが買い物客は少ない。商店街の複数の店を回る事が無くなってきている。 《商店街・倉敷》

サービス業

- 継続的に落ち込んでいる。回復にはほど遠く、引き続き会員の生活状況は厳しい。減少傾向である。療養費収入だけでは事業経営が成立しない組合員も多く、退会者も後を絶たない。同時に、物価高騰の影響も大きく、収益減少から当会会員の困窮した状況が続いている。 《医療・柔道整復師》
- 引き続き状況は最悪であり平日のみならず週末までも閑散とした状況。大きなテコ入れがないとエリアとして厳しいと感じている。 《旅館・ホテル》
- 建設業組合員については、日本人の新規雇用が依然として厳しく、外国人技能実習生から「特定技能」資格へ順次移行している。ベトナムから国外への渡航希望者が増加中のミャンマー人採用へシフト、その数は増加中。また、ミャンマーの「特定技能」資格者の受入れについて、送り出し機関との連携を継続強化中。機械加工組合員の技能実習生・特定技能のインド人受入れは、他組合員にも広がり、今後も増加する見込み。5月には、組合員3社と現地で面接の予定。サービス業組合員は、売上は好転しているが、雇用難が克服できない状況。介護サービス組合員の外国人材確保については、送り出し機関での募集拡大を継続強化中。 《異業種》
- 鉄・非鉄スクラップについては、発生は低位で推移価格は横ばい。不適正ヤードによる問題が集荷に影響を及ぼしている。古紙は、発生が少ないがメーカーの購入意欲も様々。輸出価格は上昇したが国内メーカーは様子見状態。 《リサイクル》

建設業

- 少しずつ仕事量は増えているかも。しかし、忙しい時と暇な差がある様に思う。 《防水工事》

運輸業

- 観光バスの集客人員は前年同月比114%となった。コロナ禍回復の影響により前年より良化している。高速バスは前年同月比107%と前月に続き対前年比ではプラス基調を継続している。継続して前年対比プラスを堅持しており、春先に向けて更なる需要喚起を徹底し利用回復を見込む。 《バス》
- 売上高は回復傾向にあるが、引き続き乗務員等の不足が改善されない。 《タクシー》
- 燃料価格等の各種経費の上昇による価格転嫁はいまだ不十分、中小運送事業者の経営環境も変わらず厳しい状況にある。加えて、ドライバー不足と高齢化は顕著であり、価格転嫁と共にドライバーの確保が最重要課題となっている。 《トラック》
- 11月後半から12月後半までの年末需要の反動が発生、新たな年明けは低調な入りとなった。引き続き取り巻く環境は厳しく、横ばいが続く見通し。 《倉庫業》

その他

- 1月の飲食業界は若干の売上落込みはあったものの、どの業種も横ばいが続いている。各取引先のヒアリングを行い、資金繰りを柱として支援をおこなっている。本業、人材支援については出来ていない部分がある為、力を入れて取組をおこなう。 《信用組合》

2023年度
職員紹介

組織支援課

島田 和弥



コロナ禍に入ってから10キロ太りまして、4月に岡山に住みだしてからもたゆまぬ飲酒により現在も体型を維持しています。運動でもして健康に過ごせたらいいのですが、生憎趣味がインドア一辺倒のためそれも叶いません。中でもゲームは未だに人がやるのを見るのも、自分でやるのも飽きません。

幼少期から親が節目で新しいゲームをプレゼントしてくれたので、今までにハマったゲームはたくさんありますが、グッズまで買うのは今年発売30周年を迎えた「MOTHER 2〜ギョウの逆襲〜」ぐらいのもんです。コピーライターの糸井重里さんがシナリオ、キャラクターのセリフを全て考えているので、子供ながらにその世界観に耽っていたのを感じています。

自分が初めて遊んだのは小学3年生の頃でしたが、今になって思えば、人との会話の中にあたたかさを見出したり、その人にしかない人間らしさを楽しんだりすることの原体験となった作品かもしれません。

未だにポップアップストアが出たりするので、ついつい財布の紐が緩みます。余談ですが私はお腹も緩いので、今もMOTHERのハラマキをして執筆しています。



作中キャラクターのマグネット

産業雇用安定センターの取組みで 働くと雇用をサポート

1 社員の人材育成やキャリアアップの意向をサポート

社員の人材育成や他の企業との交流を目的とする意向、社員が自発的なキャリアアップを希望する際の意向をサポートします。



2 社員のスキルアップや研修を目的とするセミナー

管理者や新入社員への研修、コミュニケーション、リーダーシップ、ハラスメント、コンプライアンスなどのセミナーを企業様のご要望を踏まえオーダーメイドにより承ります。



公益財団法人 **産業雇用安定センター 岡山事務所**

〒700-0826 岡山市北区磨屋町10-20 磨屋町ビル4階

TEL 086-233-3081 FAX 086-233-1227 【ご利用時間】9:00～17:00(土・日・祝日を除く)



ボクはしんだん士
たいまうし平

ボクはしんだん士
たいまうし平



「ボクはしんだん士」は今月号で最終回となります。33年間のご愛読ありがとうございました。たじまうし平先生の次回作にご期待ください。来月号からは「ボクはしんだん士セレクション」を掲載します。

大樹生命保険株式会社

生命保険団体扱オーナーズプランのご案内 **大樹生命**

BESTパートナー



「経営者のリスクマネジメント」を目的に
組合員がご契約者となる生命保険契約です。

Owner's Plan

岡山県中小企業団体中央会が事前に認めた会員組合に所属する組合員がご契約者の場合、団体扱*となり、一般扱(口座振替扱月払等)よりも**割安な保険料**でご契約いただけます。

* 団体扱とは、岡山県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございます。
※ 詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

よりそう保険。



大樹

Taiju Select

セレクト

無配当保障セレクト保険

あなたにぴったりの保障を自由にセレクト!

詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

オーナーズプランは、上記以外の商品もお取り扱いしています。詳しくは下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 岡山支社

〒700-8521 岡山県岡山市北区幸町8-29 大樹生命岡山ビル6F TEL:086-232-2011

<https://www.taiju-life.co.jp/>